

地域未来交付金活用事業

# 都市再生整備計画

たかさきたまむら しゅうへん ちく  
高崎玉村スマートIC周辺地区

ぐんまけん たかさきし  
群馬県 高崎市

令和8年3月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	<input checked="" type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	<input type="checkbox"/>
まちなかウォークアブル推進事業	<input type="checkbox"/>

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	群馬県	市町村名	たかきし 高崎市	地区名	たかきたまむら 高崎玉村スマートIC周辺	面積	104	ha							
計画期間	令和	8	年度	～	令和	12	年度	交付期間	令和	8	年度	～	令和	10	年度

<p><b>目標</b></p> <p>大目標： 高速交通網を活かした高崎市の産業を牽引する産業集積拠点の形成</p> <p>目標1：産業拠点化による地域経済の牽引及び物流の効率化</p> <p>目標2：働く人が職場や地域に愛着を持ち、長く安心して働き続けられることによる地域経済の持続的発展</p>
<p><b>目標設定の根拠</b></p> <p>まちづくりの経緯及び現況</p> <p>高崎市は群馬県内でも古くから交通の要衝として栄え、今では2つの新幹線(上越、北陸)と3つの高速道路(関越、上信越、北関東)の結節点となっており、さらに中心市街地からは国道354号が群馬県東毛地域へと延びている。平成23年3月に改定された高崎市都市計画マスタープランでは、高崎駅周辺から国道354号沿道、高崎玉村スマートIC周辺までを結ぶ地域は、首都圏、信越、北陸などの高速交通網による交流圏からの集客や物流の拡大に寄与することを旨とし、交流発信拠点の形成を図ってきており、当地区については、都心拠点の機能を補完する「サブ拠点」と位置づけている。全国有数の利用台数を誇る高崎玉村スマートICが平成26年2月に開通以降、スマートIC周辺の産業団地整備に続き、総合卸売市場周辺の産業団地を整備中であり、多くの企業が進出している。また、平成24年3月に策定した高崎市スマートIC周辺工業団地(仮称)開発基本計画において掲げていたコンセプトの一つである「ヒト・モノを呼び込む仕掛けを創る」を実現するため、地域振興施設を整備することとしている。</p>
<p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当地区はスマートICに直結する産業団地で、進出企業や関係人口の増加により地域活性化に繋がるような魅力ある産業拠点の醸成と、その効果を市全体へ波及させる仕組みづくりが求められている。</li> <li>・働き手不足の解消と従業員定着率向上のため、雇用環境の改善と地元人材の確保が求められている。</li> <li>・産業集積で企業進出が進む中、周辺地域との相互理解を深めるための、交流と共創の場が不足している。</li> <li>・産業集積拠点の整備と近年の局地的豪雨等の頻発による区域や周辺への水害リスク増大を回避するため、雨水排水管を整備する必要がある。</li> </ul>
<p><b>将来ビジョン(中長期)</b></p> <p>① 高崎市立地適正化計画(令和2年3月策定 令和7年3月一部改定)</p> <p>広域拠点の形成及び鉄道駅周辺や副都心等の拠点間の機能連携により、新しい高崎を牽引する複層的な拠点の形成を図る。また、誰もがアクセスしやすい交通環境等により、公共交通ネットワークの形成を図る。</p> <p>② 高崎市第6次総合計画(平成30年度～令和9年度)</p> <p>高崎玉村スマートインターチェンジ周辺の産業団地の整備や高崎市総合卸売市場周辺の複合産業団地の整備を通じて、高崎駅東口から高崎玉村スマートインターチェンジに至る国道バイパスを新しい高崎市の産業発展の基幹軸とし、各種産業の集積を進める。</p> <p>③ 高崎市都市計画マスタープラン(平成11年11月策定、令和7年3月一部改定)</p> <p>首都圏、信越、北陸などとの高速交通網による交流圏からの集客及び物流の拡大に寄与するため、恵まれた交通結節点としての機能を活かし、周辺の農地や集落環境との調和を図りながら、工業、流通、商業、業務、その他産業の集積を図り産業業務地を創出、また既存団地の機能強化等により関連企業等の誘致を図ることで「産業集積拠点」の形成を目指す。</p>

**都市再生整備計画事業の計画** ※都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金)において、以下の項目が該当する場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。

産業促進区域の考え方 ※都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)の施行地区要件において、産業促進区域支援型を適用する場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。

地域経済を牽引する産業の集積を促進するため、高崎スマートIC産業団地及び高崎354複合産業団地を併せて産業促進区域と設定。

公共交通、自転車の利活用など産業促進区域への自動車交通抑制への取組(見込みを含む) ※都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)の施行地区要件において、産業促進区域支援型を適用する場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。

地区内に進出する企業の従業員向け送迎バスの運行と、バスなど公共交通の利用促進を図るとともに、中心市街地への回遊性向上と自動車交通の抑制を目的に、当地区と高崎駅東口を結ぶバス運行の社会実験を実施する。これにより地域のバス需要や課題を把握し、得られた結果を公共交通の充実や道路整備などに反映していく。

目標を定量化する指標							
指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
製造品出荷額	億円	本市の製造品出荷額	企業進出に伴う産業の活性化を図るための指標	10, 103億円	R6年度	10, 500億円	R12年度
地区内従業者数	人	当地区内の事業所に就業している従業者数	当地区への産業集積に伴う従業者の増加を図るための指標	1, 696人	R6年度	3, 155人	R12年度
スマートICの業務用トラック等の交通量	台/日	高崎玉村SICを利用する中型車両から特大車両の利用台数	地区への産業集積に伴う貨物の発生量と流通の活性度を図るための指標	2, 353台/日	R6年度	3, 000台/日	R12年度
バス利用者数	人/年間	高崎駅と当地区間のバス利用者数	従業員の通勤手段としてのバス利用促進を図るための指標	107, 798人/年	R6年度	120, 000人/年	R12年度
企業連携イベント開催回数	回/年	地区の企業が技術や製品を地域住民や観光客に直接伝える企業連携イベントの開催回数	地区内外の企業と地域や地区来訪者の接点機会を定期的に創出する力量を示す指標	2回/年	R6年度	8回/年	R12年度

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【産業拠点化による地域経済の牽引及び物流の効率化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地理的優位性を活かした産業集積拠点を形成することによる地域経済の牽引及び物流の効率化</li> <li>・進出企業や関係人口の増加による地域経済の活性化と市全体への波及</li> </ul>	<p>【基幹事業】(地域生活基盤施設 人工地盤等(立体遊歩道))地区間連絡橋整備事業                  【関連事業】(道路)市道H1104号線整備事業                  【関連事業】(道路)市道H1350号線整備事業                  【関連事業】(道路)市道H1351号線整備事業                  【関連事業】(道路)市道H1352号線整備事業                  【関連事業】バス運行事業                  【関連事業】収穫祭イベント開催事業</p>
<p>【働く人が職場や地域に愛着を持ち、長く安心して働き続けられることによる地域経済の持続的発展】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や企業で長く働き続けられる魅力ある環境づくりによる働き手の確保と定着率の向上</li> <li>・地区内外の安心・安全な移動手段の整備による交通渋滞・事故の回避</li> <li>・地区内の水害防止を目的とした排水路の整備</li> <li>・人や情報の円滑な流れを生み出すことによる地域経済の活性化</li> <li>・企業と周辺地域の相互理解の深化と共存・協力の推進</li> </ul>	<p>【基幹事業】(地域生活基盤施設 人工地盤等(立体遊歩道))地区間連絡橋整備事業                  【関連事業】(下水道)雨水排水管整備事業                  【関連事業】(地域生活基盤施設 緑地)調整池周辺緑地整備事業                  【関連事業】地域振興施設整備事業                  【関連事業】バス運行事業                  【関連事業】収穫祭イベント開催事業</p>
その他	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市再生整備計画事業(地域未来交付金))

様式(1)-④-2

交付対象事業費	1,605.4	交付限度額	642.2	国費率	0.4
---------	---------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

基幹事業	事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分		うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比B/C
							開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分			
	道路																
	公園																
	古都保存・緑地保全等事業																
	河川																
	下水道																
	駐車場有効利用システム																
	地域生活基盤施設	緑地															
		人工地盤等	地区間連絡橋整備	高崎市	直	W4m×L65m	R8	R10	R8	R10	1,605.4	1,605.4	1,605.4	0.0	1,605.4		
	高質空間形成施設																
	高次都市施設	地域交流センター															
		観光交流センター															
		まちおこしセンター															
		賑わい・交流創出施設(地域資源活用型)															
		ワーケーション拠点施設															
		子育て世代活動支援センター															
		複合交通センター															
	誘導施設相当施設	医療施設															
		社会福祉施設															
		教育文化施設															
		子育て支援施設															
		元地の管理の適正化															
	既存建造物活用事業																
	土地区画整理事業																
	市街地再開発事業																
	住宅街区整備事業																
	バリアフリー環境整備事業																
	優良建築物等整備事業																
	住宅市街地総合整備事業																
	街なみ環境整備事業																
	住宅地区改良事業等																
	都心共同住宅供給事業																
	公営住宅等整備																
	都市再生住宅等整備																
	防災街区整備事業																
	エリア価値向上整備事業																
	こどもまんなかまちづくり事業																
	暑熱対策事業																
	合計										1,605.4	1,605.4	1,605.4	0.0	1,605.4		

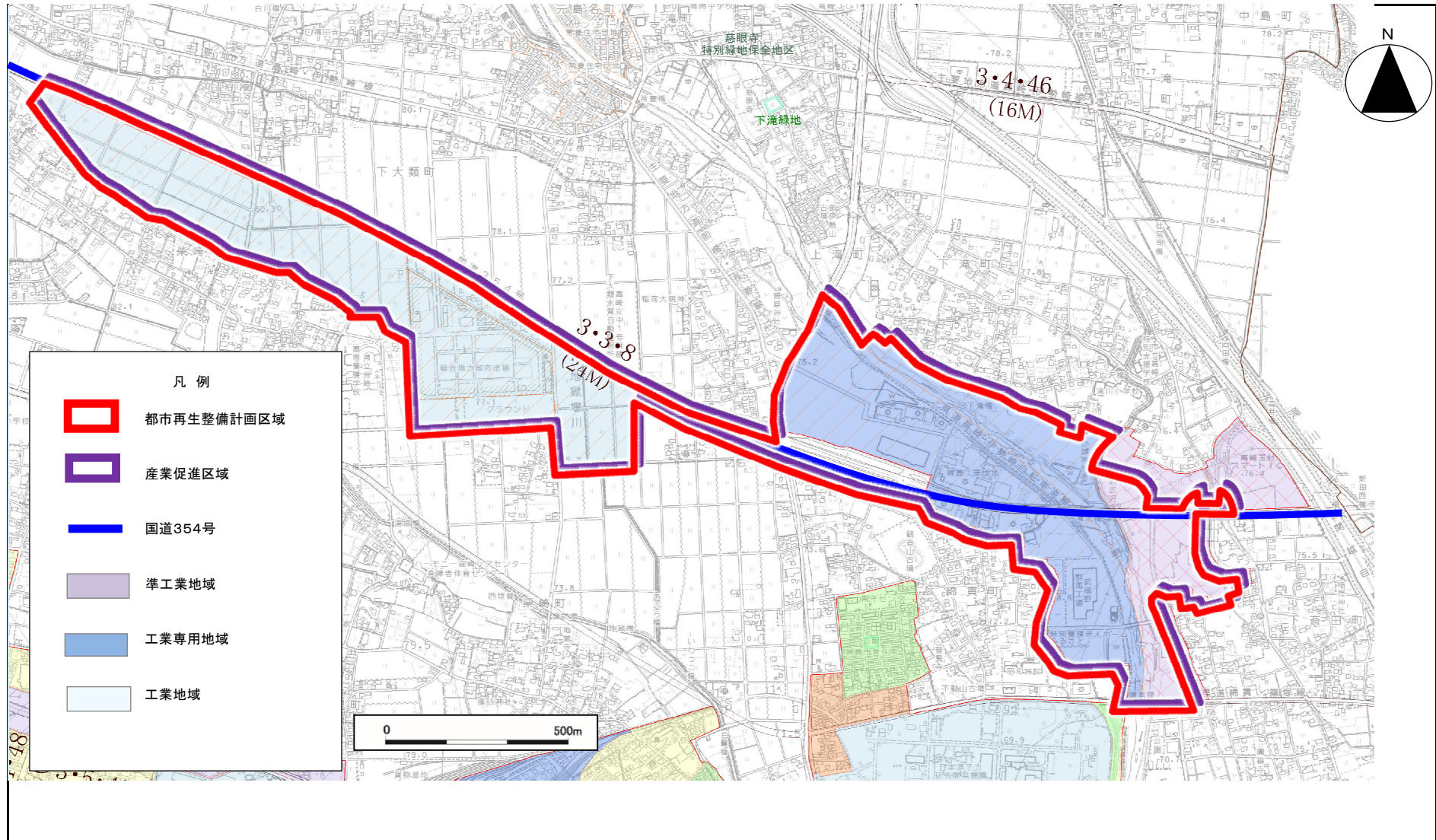
都市再生整備計画全体のB/Cを算出する場合、記入

提案事業	事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分		うち民負担分	交付対象事業費	
							開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分			
	地域創造																
	支援事業																
	事業活用																
	調査																
	まちづくり活動推進事業																
	合計										0	0	0	0	0	0	0

合計(A+B) 1,605.4



<p>高崎玉村スマートIC周辺地区(群馬県高崎市)</p>	<p>面積 104 ha</p>	<p>区域 下滝町字下久保、字下久保上、字下久保川向、字屋敷付、字赤城下、字赤城、字齊田下、字齊田原、字高井前、字梅崎、字向久保の各一部・下齊田町字西原、字正傳、字与六の各一部・八幡原町字北川久保、字古川の一部・綿貫町字池田、字堀米、字原北、字伊勢、字牛道、字小林前、字曲師東、字赤城沢の各一部・栗崎町字伊勢の一部・下大瀬町字富士塚、字富士塚前、字富士塚下、字天神、字芹沢の各一部・柴崎町字東原、字根際、字富士塚、字二本木、字魚野前、字蟹沢の各一部</p>
-------------------------------	------------------	--



高崎玉村スマートIC周辺地区(群馬県高崎市) 整備方針概要図(都市再生整備計画事業)

目標	大目標：高速交通網を活かした高崎市の産業を牽引する産業集積拠点の形成 目標1：産業拠点化による地域経済の牽引及び物流の効率化 目標2：働く人が職場や地域に愛着を持ち、長く安心して働き続けられることによる地域経済の持続的発展	代表的な指標	製造品出荷額 (億円)	10,103億円 (R6年度) → 10,500億円 (R12年度)
			地区内従業者数 (人)	1,696人 (R6年度) → 3,155人 (R12年度)
			スマートICの業務用トラック等の交通量 (台/日)	2,353台/日 (R6年度) → 3,000台/日 (R12年度)
			バス利用者数 (人/年間)	107,798人/年 (R6年度) → 120,000人/年 (R12年度)
			企業連携イベント開催回数 (回/年)	2回/年 (R6年度) → 8回/年 (R12年度)

